平成２５年度第２回宗像市保育所・幼稚園・小学校連絡会（保育参観）実施報告

指　　針	宗像市幼児教育振興プログラム		
基本施策	発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実		
目　　標	保育所・幼稚園における幼児教育の成果を小学校生活に活かせるよう、幼児教育と小学校教育との連携・接続の強化を図る。		
実 施 日	平成２５年６月２１日（金）	会　　場	恵愛保育園
実施内容	参観オリエンテーション、保育参観（年長クラス見学後、園内を見学）、意見交換会		
出 席 者	小学校教諭１５人　保育所保育士１５人　幼稚園教諭６人　子ども育成課５人		

本市における保幼小連携は、管理者を対象とした保幼小連絡会の開催や、保育所保育要録・幼稚園指導要録の統一化、統一入学説明会・体験入学の実施等、一定の成果をあげている。今後、さらに保幼小の相互理解を推進し、連携につなげていくため、今年度から教員同士が交流できる保幼小連絡会（保育参観）を導入した。恵愛保育園で行われた連絡会には、市内の保育所、幼稚園、小学校から３６人の職員が参加し、保育現場の日常の様子を見学後、互いの取り組みについて熱心に意見交換をおこなった。

保育参観の趣旨

○保育所・幼稚園における日常の様子を見学し、意見交換をすることにより、参加した幼児教育関係者、小学校関係者、行政等が相互に理解を深める機会とする。
○スキル向上や教育力促進といった目的ではなく、保幼小間に共通した課題や懸案事項について、連携を通して解決していく一環として行う。
○そのためには、平素からのコミュニケーションが不可欠なため、気軽に保育所・幼稚園を訪問し、言葉を交わすことを通して交流を深める。
○従って、会場園は、「研究保育」や「講評会」といった色合いを薄め、なるべく日常の活動に準じたものとする。

▽年長クラスの様子

▽線のワークに取り組む子どもたち

『小学校1年生でも、ひらがなを学習する前に線をなぞる学習をしているが、保育所でも線のワークに取り組んでいることを知って驚いた。姿勢も正しく座れていてすごいと思った。先生もしっかり声かけされていた。1つ気になったのは、鉛筆の持ち方。小学校でも厳しく指導しているが、保幼でどこまで目指すのかはっきりさせた方が良いのかなと思った。』(小学校教諭)

『日常の保育を見せてもらって、保育士の子どもたちへの関わりや、言葉かけの仕方がよくわかった。子どもたちの反応もみることができたのでよかった。』(保育士)

▽意見交換会の様子

◎グループ別の意見交換会では、こんなことが話題になりました。

- 子どもたちへ言葉かけをする時にどんなことを意識しているのか。
- 小学校にあがっても鉛筆の持ち方がバラバラ。
- 小学校では、鉛筆の持ち方の指導時間を確保することが難しい。
- 保育所では、鉛筆の持ち方をどんな風に教えているのか。
- 保幼のトイレはほとんどが洋式。小学校にあがって、和式トイレが使えない子が多い。
- 支援の必要な子どもへはどのような配慮をしているのか。
- 机に座る、集中する、人の話を聞く、姿勢を正す等のベースが大切。これが育つと、子どもたちが興味関心を示すようになるのではないだろうか。

参加者の声

～アンケート結果より～（参加者数 36 人　回答者数 33 人　無回答 3 人）

Q）職員同士の交流は深まりましたか。

とても深まった（5人）　深まった（22人）　普通（5人）　あまり深まっていない（1人）　深まっていない（0人）

Q）本日のような保育参観の実施は、保幼小連携のために今後も必要だと思いますか。

ぜひ続けたほうがよい（20人）　続けたほうがよい（13人）　どちらでもよい（0人）
あまり必要と思わない（0人）　必要ないと思う（0人）

○保幼小それぞれの役割の中で、何を大切にして保育の工夫をしていくのか、また、小学校に行ってからも子どもたちの様子を見守っていけるような保育や仕組みをもっと考えていけるようになりたい。（保育士）

○小学校の先生方の生の声を聞かせてもらい、保育所でやるべきことを知ることができた。（保育士）

○時間をとるのは難しいと思うが、今回参加して、実りある時間を過ごすことができた。現場の教諭が、実際の保育を見て話し合いの場を持てるこのような連絡会を増やしてほしい。（幼稚園教諭）

○ワーク、遊び、トイレ、給食等様々な場面の様子が見られてよかった。力を入れていることがそれぞれで違うので、いろいろな園を見てみたい。保幼の先生方と話せて参考になった。（小学校教諭）

○保育所の様子がとてもよくわかった。先生方のチームワークの良さがとても印象に残った。子ども達も生き生きと生活していたと思う。小学校側として、学習につながる活動の目的や具体的支援についてもっと知りたいことがあったが、とても参考になった。（小学校教諭）

○細かな配慮がされていて、保育の大切さ、子どもへの保育理念等がよく伝わった。園児が落ち着いていて、日頃の指導の賜物だと思った。交流がこれからというところで時間がきてしまい残念だった。（小学校教諭）